

2017年2月20日

各 位

マゼランシステムズジャパン株式会社

**マゼランシステムズジャパン株式会社 約4億円の資金調達を実施
衛星測位技術に関する研究・開発や受信機の小型化を加速**

マゼランシステムズジャパン株式会社（本社：兵庫県尼崎市、代表取締役：岸本信弘）は、トヨタ自動車株式会社と株式会社三井住友銀行を主要投資家とし、スパークス・グループ株式会社が運営者の「未来創生ファンド」とDBJキャピタル株式会社が運営する「DBJキャピタル投資事業有限責任組合」を引受先として総額約4億円の第三者割当増資を実施したことをお知らせいたします。

■ 資金調達の引受先の概要

・ 未来創生ファンド

※トヨタ自動車株式会社、株式会社三井住友銀行、スパークス・グループ株式会社をはじめ計19社が出資（2017年1月末時点）

・ DBJキャピタル投資事業有限責任組合

■ 資金調達の背景

当社は、全地球測位システム（GPS）に代表される測位衛星を利用し、より正確な位置情報や時刻を算出する技術の開発や普及を促進する、研究開発型企業として事業展開しております。

日本版GPSと呼ばれる準天頂衛星システム（QZSS）のサービスインを2018年に控え、当社では既にQZSS対応のセンチメートル級受信機の開発を進めております。

現在は、今後の普及を目指し当該受信機の開発と並行して小型化作業を合わせて開始致しました。

この度は、当社の衛星測位技術に関する研究・開発及び当該受信機の小型化を加速することを主たる目的として、資金調達を実施いたしました。

受信機の小型化によりコスト、サイズ、消費電力量等の大幅な低減が実現し、これまでは主に産業用途であった高精度の衛星測位技術が民生用途へも加速度的に広がり、ADAS（※1）やV2X（※2）用の基幹技術として更に活用されるものと考えております。また、位置情報の信頼性確保のために対応が求められる、衛星測位システム全体に対する妨害波やスプーフィング（※3）、ミーコニング（※4）への対策も併せて推進して参ります。

※1. ADAS:先進運転支援システム。

※2. V2X:車車間通信および路車間通信

※3. スプーフィング:偽測位信号の送信（なりすまし）

※4. ミーコニング:再放送による遅延

■これまでの実績

測量用途の搬送波測位（※5）技術を、当社独自の技術によりローコストでありながら高精度な衛星測位が可能となるL1 Multi GNSS RTK受信機に結実いたしました。

また、トラクターを始めとする農業機械や建設機械、車両、ドローン、ロボット等の自動運転用として、L1 Multi GNSS RTK受信機と独自開発したIMU（※6）との高度カップリングシステム（高精度GNSS慣性航法システム）を構築いたしました。なお、この高精度GNSS慣性航法システムは、CEATEC AWARD 2015のソーシャル・イノベーション部門でグランプリを獲得（※7）しております。

※5. 受信機から衛星までの距離を搬送波の波数と位相差から位置を測位する方法

※6. Inertial Measurement Unit、慣性計測装置

※7. http://www.ceatec.com/2015/ja/award/award01_02.html#awSocial

全てがコネクトされる近未来において正確な位置情報は更に重要になると同時に、安全かつ安心を担保することが求められるものであると当社では考えております。

これらの社会的な課題を解決するため、当社の衛星測位技術や製品がより多くの国や地域、多様な事業領域で活用され社会の公器として普及していくよう取り組んで参ります。

■会社概要

会 社 名：マゼランシステムズジャパン株式会社

代 表 者：代表取締役 岸本 信弘

設 立：1993年7月6日（創業：1987年2月3日）

資 本 金：5億2,690万円

所 在 地：兵庫県尼崎市道意町七丁目1番3号

尼崎リサーチ・インキュベーションセンター210号

■製品概要

高精度GNSS RTKソリューション <http://www.magellan.jp/item/index1.html>

高精度GNSS慣性航法システム <http://www.magellan.jp/item/index3.html>

超高感度GPSタイミングソリューション <http://www.magellan.jp/item/index2.html>